

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 ダイワ通信株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7116 URL https://daiwawa.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 秀成
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 多賀 勝用 TEL 076 (291) 4000
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,159	7.1	364	△7.6	371	0.2	257	6.0
2023年3月期	4,818	0.6	394	△35.6	370	△39.3	242	△38.4

(注) 包括利益 2024年3月期 257百万円 (6.0%) 2023年3月期 242百万円 (△38.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	95.08	-	10.1	9.7	7.1
2023年3月期	89.70	-	10.5	10.5	8.2

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,985	2,684	67.4	991.77
2023年3月期	3,750	2,427	64.7	896.69

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,684百万円 2023年3月期 2,427百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	170	△46	△88	800
2023年3月期	810	△256	△186	764

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年3月期	-	0.00	-	10.00	10.00	27	10.5	0.7
2025年3月期 (予想)	-	5.00	-	10.00	15.00		15.7	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,417	5.0	400	9.8	392	5.7	258	0.4	95.45

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年3月期	2,706,957株	2023年3月期	2,707,000株
2024年3月期	43株	2023年3月期	43株
2024年3月期	2,706,957株	2023年3月期	2,706,998株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	3,779	5.8	124	30.2	132	88.8	90	105.5
2023年3月期	3,572	3.6	95	△42.0	70	△56.0	44	△56.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	33.41	-
2023年3月期	16.26	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	2,046	1,056	51.6	390.39
2023年3月期	1,975	966	48.9	356.98

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,056百万円 2023年3月期 966百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、国内の人流回復による経済活動の再開と円安を追い風にした訪日外国人旅行者の増加によるインバウンド需要や活発な設備投資などにより、緩やかに回復へと向かっております。一方で、ロシアによるウクライナ進攻等の地政学的リスクの影響や、円安の影響による原油等をはじめとしたエネルギー資源や原材料価格の高騰が継続しております。加えて中国経済の不安定化により経済への影響が懸念され、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、誰もが安心・安全・便利に暮らせる未来の街「Safe City」の実現に向けて、大手事務機器メーカー及び大手警備会社との連携を強化し、全国に防犯カメラ設置を推し進めてまいりました。

各種製品の企画開発にも積極的に取り組み、さらに人材確保に向けた給与のベースアップ等の人材投資にも積極的に取り組みました。

以上の結果、当連結会計年度の当社グループの業績は、売上高5,159百万円（前連結会計年度比7.1%増）、営業利益364百万円（前連結会計年度比7.6%減）、経常利益371百万円（前連結会計年度比0.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益257百万円（前連結会計年度比6.0%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(セキュリティ事業)

セキュリティ事業においては、防犯需要の高まりや大手事務機器メーカー・大手警備会社との連携強化により、防犯カメラ売上が大きく増加しました。

一方で製品の企画開発に積極的に取り組み、さらに人材確保に向けた給与のベースアップ等の人材投資にも積極的に取り組んだ結果、売上原価および販売費及び一般管理費が増加いたしました。

以上の結果、当連結会計年度のセキュリティ事業の業績は、売上高2,937百万円（前連結会計年度比12.0%増）、セグメント利益404百万円（前連結会計年度比3.5%減）となりました。

(モバイル事業)

モバイル事業においては、当社店舗が出店しているショッピングモール等の商業施設内で積極的な販促活動を実施し、MNPを含めた新規顧客の獲得に注力いたしました。また新型端末の発売と共にお客様のニーズに応えた様々な料金プランが登場しており、お客様のご利用状況に合わせた端末及び料金プランを提案するとともに、光回線、映像・音楽コンテンツ配信、キャッシュレス決済、お客様へのサポート等、収益の多様化に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度のモバイル事業の業績は、売上高2,209百万円（前連結会計年度比1.3%増）、セグメント利益215百万円（前連結会計年度比0.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末比235百万円増の3,985百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加36百万円、売掛金の増加69百万円、商品及び製品の増加71百万円、リース資産の増加65百万円に対して、敷金及び保証金の減少1百万円などによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末比22百万円減の1,301百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加92百万円、リース債務の増加66百万円に対して、短期借入金の減少10百万円、未払法人税等の減少54百万円、長期借入金の減少71百万円、未払消費税等を含むその他流動負債の減少39百万円などによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末比257百万円増の2,684百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益257百万円によるものです。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は800百万円となり、前連結会計年度末に比べて36百万円増加しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は170百万円（前連結会計年度は810百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益387百万円、減価償却費52百万円、仕入債務の増加額92百万円に対し、売上債権の増加額70百万円、棚卸資産の増加額71百万円、法人税等の支払額187百万円等の支出があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は46百万円（前連結会計年度は256百万円の支出）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出84百万円等に対し、固定資産の売却による収入34百万円、保険積立金の解約による収入14百万円等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は88百万円（前連結会計年度は186百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純減額10百万円、長期借入金の返済による支出71百万円、リース債務の返済による支出7百万円等があったことによるものであります。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動は緩やかに回復することが期待されていますが、企業の設備投資意欲・消費者の購買意欲は回復しておらず、物件の受注競争も依然として厳しく、当社を取り巻く環境は引き続き厳しい状況となっております。このような環境下において、当社は以下の課題に取り組んでまいります。

- ①商材拡大による一括受注体制作り
- ②付加価値商品の拡販による利益確保
- ③お客様のニーズに合ったサービスの提供
- ④社会の変化に対応できる組織作りと人材教育・育成
- ⑤業務の効率化と重要地域への人材投入

2025年3月期の業績見通しは、次のとおりであります。

（単位：百万円）

売上高	5,417
営業利益	400
経常利益	392
当期純利益	258

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	767,654	803,820
受取手形	595	-
売掛金	723,062	792,469
電子記録債権	-	1,368
商品及び製品	678,309	750,174
その他	31,240	38,752
流動資産合計	2,200,861	2,386,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	613,875	587,055
土地	405,873	405,873
リース資産 (純額)	25,106	90,540
建設仮勘定	289,289	308,176
その他 (純額)	26,238	27,669
有形固定資産合計	1,360,383	1,419,315
無形固定資産	10,456	6,341
投資その他の資産		
投資有価証券	-	10,000
敷金及び保証金	113,242	111,321
繰延税金資産	38,062	40,636
その他	27,802	11,788
投資その他の資産合計	179,106	173,747
固定資産合計	1,549,946	1,599,404
資産合計	3,750,808	3,985,990

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	213,495	306,391
短期借入金	120,000	110,000
1年内返済予定の長期借入金	71,028	71,905
未払法人税等	104,522	49,981
リース債務	4,222	13,278
賞与引当金	21,880	20,211
その他	211,176	171,430
流動負債合計	746,324	743,196
固定負債		
長期借入金	555,350	483,445
リース債務	15,454	73,219
その他	6,381	1,459
固定負債合計	577,186	558,123
負債合計	1,323,511	1,301,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	10	10
利益剰余金	2,327,373	2,584,746
自己株式	△86	△86
株主資本合計	2,427,297	2,684,669
純資産合計	2,427,297	2,684,669
負債純資産合計	3,750,808	3,985,990

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	4,818,541	5,159,814
売上原価	3,207,044	3,495,314
売上総利益	1,611,497	1,664,500
販売費及び一般管理費	1,217,239	1,300,251
営業利益	394,258	364,248
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	22	25
助成金収入	4,126	15,157
受取保険金	-	2,660
その他	3,402	616
営業外収益合計	7,551	18,459
営業外費用		
支払利息	7,449	6,303
為替差損	1,342	4,489
上場関連費用	22,126	-
その他	103	556
営業外費用合計	31,022	11,349
経常利益	370,787	371,358
特別利益		
固定資産売却益	5,900	16,026
特別利益合計	5,900	16,026
特別損失		
店舗閉鎖損失	1,364	-
特別損失合計	1,364	-
税金等調整前当期純利益	375,322	387,385
法人税、住民税及び事業税	165,261	132,587
法人税等調整額	△32,746	△2,574
法人税等合計	132,514	130,012
当期純利益	242,808	257,372
親会社株主に帰属する当期純利益	242,808	257,372

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	242,808	257,372
包括利益	242,808	257,372
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	242,808	257,372
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	100,000	10	2,084,565	-	2,184,575	2,184,575
当期変動額						
親会社株主に帰属する 当期純利益			242,808		242,808	242,808
自己株式の取得				△86	△86	△86
当期変動額合計	-	-	242,808	△86	242,722	242,722
当期末残高	100,000	10	2,327,373	△86	2,427,297	2,427,297

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	100,000	10	2,327,373	△86	2,427,297	2,427,297
当期変動額						
親会社株主に帰属する 当期純利益			257,372		257,372	257,372
自己株式の取得						-
当期変動額合計	-	-	257,372	-	257,372	257,372
当期末残高	100,000	10	2,584,746	△86	2,684,669	2,684,669

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	375,322	387,385
減価償却費	60,987	52,769
のれん償却額	2,008	2,008
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,027	△1,669
受取利息及び受取配当金	△22	△25
支払利息	7,449	6,303
受取保険金	-	△2,660
助成金収入	-	△15,157
固定資産売却損益 (△は益)	△5,900	△16,026
固定資産除却損	-	115
店舗閉鎖損失	1,364	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△252,342	△70,180
棚卸資産の増減額 (△は増加)	129,607	△71,537
仕入債務の増減額 (△は減少)	137,186	92,896
為替差損益 (△は益)	△14	△22
未収消費税等の増減額 (△は増加)	86,304	△13,415
未払消費税等の増減額 (△は減少)	39,248	△9,600
その他	33,170	5,120
小計	609,342	346,302
利息及び配当金の受取額	22	25
利息の支払額	△7,449	△6,303
助成金の受取額	-	15,157
保険金の受取額	-	2,660
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	208,645	△187,128
営業活動によるキャッシュ・フロー	810,560	170,714
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,153	△3,153
定期預金の払戻による収入	3,153	3,153
固定資産の取得による支出	△276,721	△84,332
固定資産の売却による収入	20,693	34,153
投資有価証券の取得による支出	-	△10,000
敷金及び保証金の差入による支出	△1,296	△612
敷金及び保証金の返還による収入	1,156	502
保険積立金の解約による収入	-	14,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△256,168	△46,289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△85,000	△10,000
長期借入れによる収入	40,000	-
長期借入金の返済による支出	△119,664	△71,028
リース債務の返済による支出	△21,686	△7,253
自己株式の取得による支出	△86	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186,437	△88,281
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	22
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	367,969	36,166
現金及び現金同等物の期首残高	396,531	764,500
現金及び現金同等物の期末残高	764,500	800,667

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「セキュリティ事業」及び「モバイル事業」の2つを報告セグメントとしております。

「セキュリティ事業」は、セキュリティ機器の販売及び設置工事を行っております。

「モバイル事業」は、ソフトバンクの携帯電話販売業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	セキュリティ 事業	モバイル事 業	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	2,622,212	2,182,177	4,804,390	-	4,804,390	-	4,804,390
その他の収益	-	-	-	14,150	14,150	-	14,150
外部顧客への売上高	2,622,212	2,182,177	4,804,390	14,150	4,818,541	-	4,818,541
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	6,420	6,420	△6,420	-
計	2,622,212	2,182,177	4,804,390	20,570	4,824,961	△6,420	4,818,541
セグメント利益	419,396	214,569	633,965	16,202	650,167	△255,909	394,258

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり不動産賃貸事業等を含んでおり
ます。

2. セグメント利益の調整額は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	セキュリティ 事業	モバイル事 業	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	2,937,929	2,209,482	5,147,411	-	5,147,411	-	5,147,411
その他の収益	-	-	-	12,403	12,403	-	12,403
外部顧客への売上高	2,937,929	2,209,482	5,147,411	12,403	5,159,814	-	5,159,814
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	6,420	6,420	△6,420	-
計	2,937,929	2,209,482	5,147,411	18,823	5,166,234	△6,420	5,159,814
セグメント利益	404,653	215,248	619,902	15,296	635,199	△270,951	364,248

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり不動産賃貸事業等を含んでおりま
す。

2. セグメント利益の調整額は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	896.69円	991.77円
1株当たり当期純利益	89.70円	95.08円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	242,808	257,372
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	242,808	257,372
普通株式の期中平均株式数 (株)	2,706,998	2,706,957

(重要な後発事象)

該当事項はありません。